

# “鉄より堅く逞しき”

生徒指導通信 第5号  
令和3年5月17日発行  
黒沢尻工業高等学校

## ○ “アンラーン(unlearn)” から始めてみよう！

アンラーン(unlearn)とは何でしょう？何かを学ぶことが“learn”で、それに“un-”が付いているので、「学ぶ」の反対の意味になるのですが、「何かを学ばない」ということではありません。学んだこと、身に付いていることを「いったんリセットする」という意味になります。

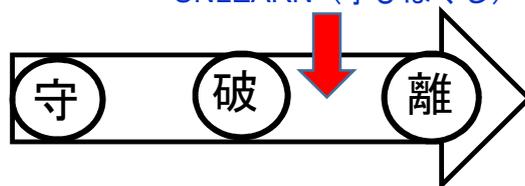
人は色々な状況において、すでに持っている知識や過去の経験から判断し、自分の行動を決めます。その脳の反応は、無意識に行うことと意識的に行うことの両方あります。そうした自分の「いつものパターン」をいったんリセットするのがアンラーンです。一度ヒモを解いてまた組み直す感じの「学びほぐし」という表現がピッタリかも知れません。

茶道や武道には、「守破離」という言葉があります。

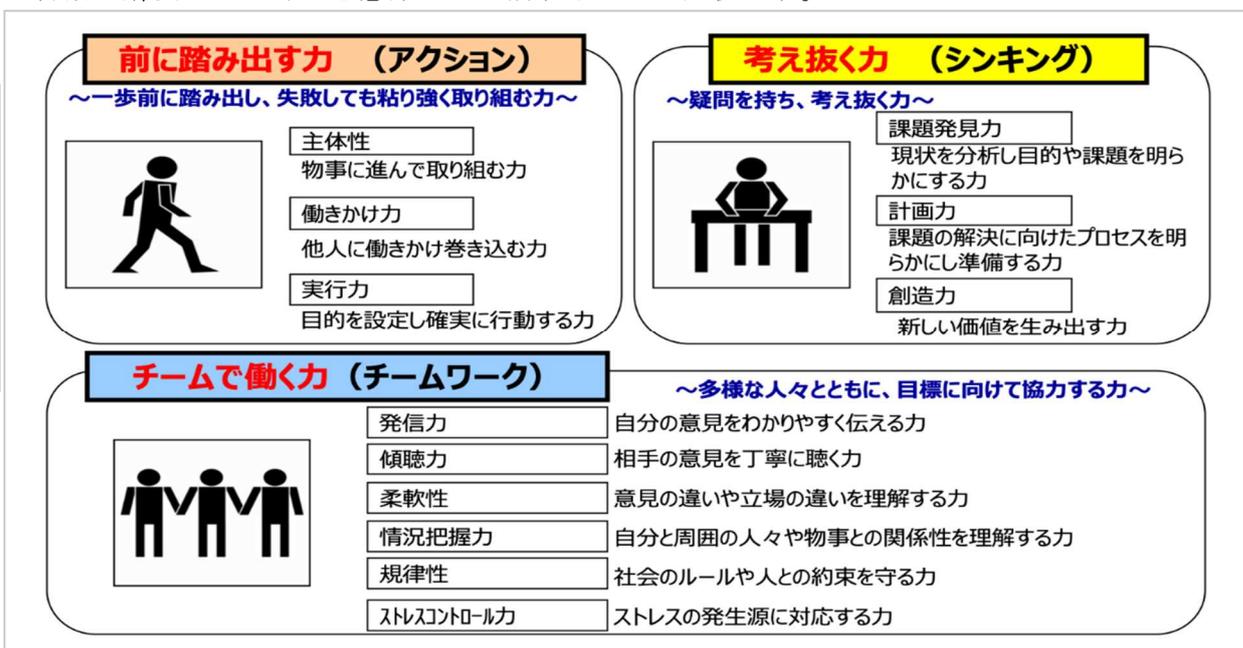
「守」は、師の教えや型を忠実に守り、確実に身につける段階。「破」は、他の人の教えについても考え、良いものを取り入れて発展させる段階。「離」は、一つの教えから離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる段階を言います。アンラーンは、守破離の中にあるものだと考えてみてください。

皆さんには、「社会人基礎力」が求められます。そのための準備として、今から課題を見つけて考え、どのように行動し解決していくかを意識して生活することが大切です。

UNLEARN (学びほぐし)



社会人基礎力



高校生はアイデンティティ（自我同一性）が芽生える年代で、『自分は何者か』『自分の目指す道は何か』『自分の人生の目的は何か』など、様々なことに疑問を抱くものです。その時に、アンラーンはお勧めです。小中学生まで“しつけ”され当たり前にしてきたことに疑問を持ち、自分に合ったやり方を工夫してみるのはいかがでしょうか？物事が思うようにいかない時こそ、「教えられる」から「自ら考えて学ぶ」姿勢に転換する絶好のチャンスです！

“You must unlearn what you have learned.”

「固定観念を捨てろ！」[意識]

by ヨーダ(スターウォーズ・ジェダイマスター)

